

ご協力ありがとうございました 第4次御代田町長期振興計画後期基本計画 町民アンケート調査結果を報告します

問い合わせ先 企画財政課企画係(内線52)

アンケート調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。町では、皆さんからいただきました貴重なご意見を参考にしながら、第4次長期振興計画後期基本計画の策定に取り組んでいきます。

町民一人ひとりが「住んでよかった。これからも住み続けたい」と思えるような町とするため、これからもまちづくりへのご協力をお願いします。

この度、アンケート調査結果がまとまりましたので、その概要を報告します。

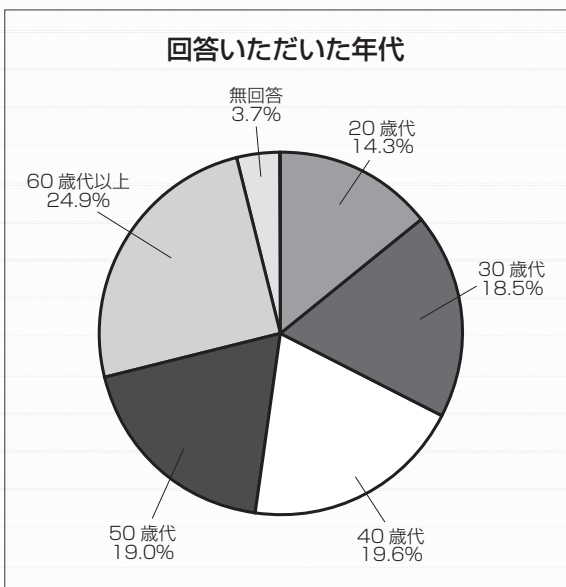
調査概要

調査表配布数 1000枚
有効回収数 547枚
回収率 54.7%

調査対象は、御代田町に住所を有する20歳以上の男女のうち、性別や年代、地区ごとの人口のバランスを考慮した上で5つの年代から200名ずつを無作為に抽出しました。

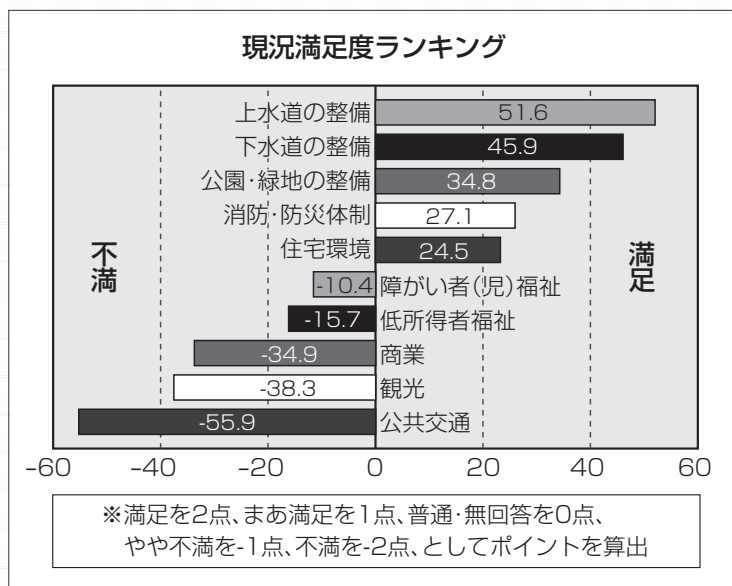
回答率は60歳以上で24%、その他の年代は14%から19%となり、どの年代からも一定数の回答をいただきました。

なお、男女比については、概ね半々となっています。



現況満足度ランキング

「生活環境」「福祉・保健」「教育・文化」「産業振興」の4つの分野、合計27項目について満足度を調査しました。



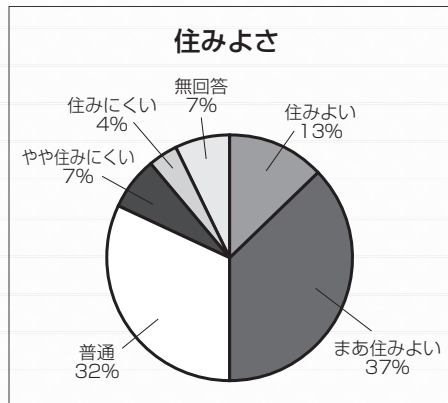
満足度が最も高かったのは上水道の整備、次いで下水道の整備と続き、上位を「生活環境」に関する項目が占めました。これは、第3次長期振興計画(平成8年から平成17年まで)の期間をピークとした社会資本整備により、生活に必要な環境が整ってきたことへの評価がされたものです。

一方、最も満足度の低い項目は公共交通で、回答者のほぼ半数が「不満」「やや不満」と回答し、

意見欄への記述も多くみられることから、現状では満足が得られていないことが表れています。

また「産業振興」の項目のうち観光については、新たな誘客施設を求める意見と今ある資源を有効に活用するべきという意見がある中で2番目の満足度の低さとなっています。3番目に低い商業へは、生活必需品の買物は身近ですませたいという意見を多くいただきました。4番目、5番目に低かったのは「福祉・保健」に関する項目となりました。これは、回答者と施策の受益者が必ずしも一致していない可能性があり、一概には判断できませんが、今後事業などの一層の周知や改善への検討が必要です。

Q 御代田町は住みよさと思いますか。

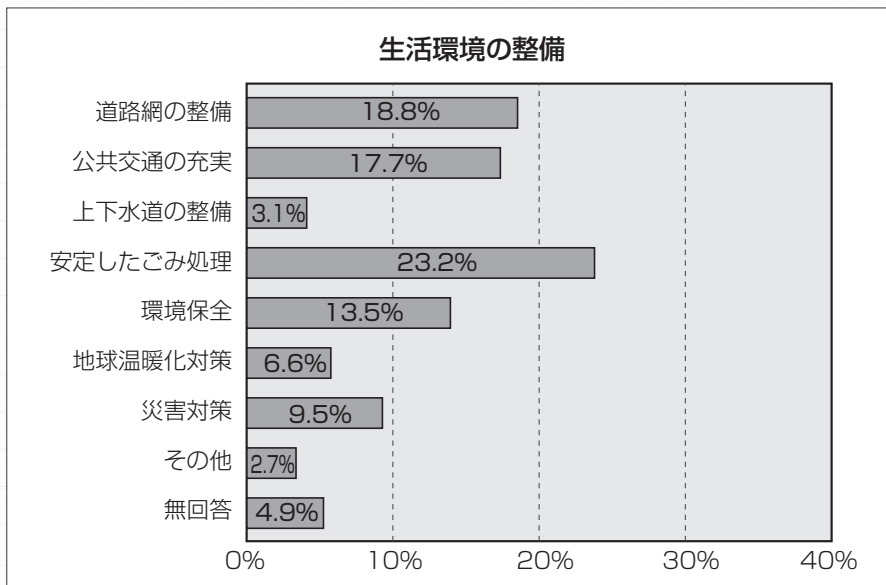


「住みよい」「まあ住みよい」の合計が回答者の半数を占めました。「普通」を加えると回答者の80%が、住みよさについて一定の評価をしています。

住みよい理由については「自然環境の良さ」「地理的な交通の便の良さ」「子育て環境の良さ」が挙げられています。一方で住みにくいと答えた方は、意見欄から「日常の移動の不便さ」「日々のゴミ処理」に関し不満を感じている方が多いことが分かります。

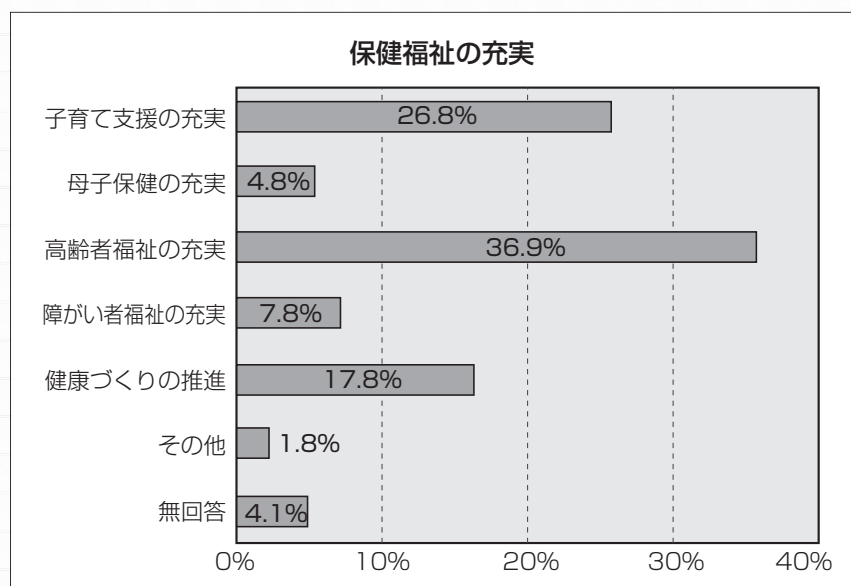
具体的施策

Q 生活環境の整備のためには、どの施策を進めたらよいと思いますか。



「安定したごみ処理」や「道路網の整備」の割合が高くなりました。また、住みやすさに関する問いの意見欄への記述にも見られた「公共交通の充実」の割合も高くなっています。

Q 保健福祉の充実のためには、どの施策を進めたらよいと思いますか。



当町でも例外なく高齢化が進んでいることから「高齢者福祉の充実」が最も高い割合となりました。次いで「子育て支援の充実」となり、子育て世代への支援が望まれています。また、昨今の生涯を健康に過ごすことへの関心の高まりから「健康づくりの推進」も高い割合を占め、健康維持や介護予防施策の充実が求められています。